

PRESS RELEASE

工学院大学
工学院大学附属中学校・高等学校



学校法人 工学院大学 総合企画部広報課
〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2
TEL: 03-3340-1498/FAX: 03-3340-1648
e-mail: gakuen_koho@sc.kogakuin.ac.jp

報道関係各位

2016年6月24日

世界初、ロボット用電波で工事の安全確保・施工品質向上に貢献 工学院大学の研究が国交省「政策課題解決型技術開発公募」に採択

工学院大学(学長:佐藤光史、所在地:東京都新宿区/八王子市)の羽田靖史准教授(工学部 機械システム工学科)の研究が、国土交通省が今年度募集した平成28年度建設技術研究開発助成制度「政策課題解決型技術開発公募(一般タイプ)」に採択されました。

- ・ 研究開発課題名「i-Construction を加速させる長距離無線 LAN システムの開発」
- ・ 概要: i-Construction*を加速させる一つ的手段として、平成28年8月の電波法改正で利用可能となる予定の「ロボット用電波」を利用する、世界初のロボット専用無線 LAN システムを構築し、これまで携帯電話が利用できず意思疎通が困難であった、山間部等での大規模土木工事等での通信システム技術を確立する。
本研究開発により、土木工事や災害復旧・復興工事の安全性、施工品質、生産性などの向上を図ることができる。

政策課題解決型技術開発公募とは、国土交通省が定めた具体的推進テーマに対し、迅速に(概ね2~3年後の実用化を想定)成果を社会に還元させることを目的とした公募です。

今年度のテーマは「建設分野の生産性を向上する技術開発」で、2年間を上限に最大4,500万円(年度毎の上限額は2,700万円)の研究費が交付されます。

今年度は、羽田准教授を含む新規課題4件、継続課題8件が採択されました。



* i-Construction (アイ・コンストラクション) とは…「ICTの全面的な活用」等の施策を建設現場に導入し、建設生産システム全体の生産性向上を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みのこと。

<取材に関するお問い合わせ>

学校法人 工学院大学 総合企画部広報課/担当:堀口・関根
TEL: 03-3340-1498/e-mail: gakuen_koho@sc.kogakuin.ac.jp